

急傾斜地崩壊対策施設が効果を発揮した事例 (福井県 福井市 西大味町)

平成18年7月豪雨により、19日午前8時までに総雨量424mm、最大時間雨量24mmに達し、福井市西大味町でがけ崩れが発生しました。待受け擁壁が崩壊土砂を捕捉し、一部土砂が流出したものの人家被害は回避されました。

被災全景写真



崩壊土砂の捕捉により、
人家被害を回避

待受け擁壁



土砂捕捉状況

